

# 国際会計人材の育成の取組み

2023年6月2日

公益財団法人財務会計基準機構

◆ 財務会計基準機構では、国際会計人材の育成の取組みとして、以下を実施している。

- ① 国際会計人材ネットワーク  
(2022年、国際会計・サステナビリティ開示人材ネットワークに名称変更)
- ② 会計人材開発支援プログラム

◆ それぞれの目的や対象とする層については下記のとおり。

## ◆ 目的

ネットワーク	開発支援プログラム
IFRS会計基準又はIFRSサステナビリティ開示基準に関して国際的な場で意見発信できる人材等のプール・育成	IASB等の組織の活動に直接参加し議論できる人材育成等

## ◆ 対象とする層

ネットワーク	開発支援プログラム
<p data-bbox="227 408 954 511">英語で業務を行える語学力を有する下記の者（<b>管理職層</b>）</p> <ul data-bbox="266 554 989 1068" style="list-style-type: none"><li data-bbox="266 554 989 654">• 財務諸表の作成者 課長相当職以上</li><li data-bbox="266 689 989 789">• 監査人 マネージャー相当職以上</li><li data-bbox="266 825 989 1068">• 財務諸表の利用者 国際的な財務諸表または非財務情報の分析経験があり、国際的な会計基準又はサステナビリティ開示基準に関する知見を有する者</li></ul>	<p data-bbox="1033 408 1787 511">30歳台前半から40歳台前半の下記の層（<b>スタッフ層</b>）</p> <ul data-bbox="1072 554 1798 968" style="list-style-type: none"><li data-bbox="1072 554 1798 654">• 財務諸表の作成者 経理部門のスタッフ</li><li data-bbox="1072 689 1798 789">• 監査人 IFRS部門におけるスタッフ</li><li data-bbox="1072 825 1798 968">• 財務諸表の利用者 会計基準に関する知識を有する証券アナリスト</li></ul>

## ◆ 提供する内容（情報・プログラム）

ネットワーク	開発支援プログラム
すべての登録者に対する最新情報の提供	少人数を対象とした講義やグループ討議  会計基準の作成に際して必要な知識の習得、コミュニケーション能力の向上といった国際的な会議等の場で意見を伝えるためのスキルの習得を目的に講義を設定

◆ 現在のネットワーク登録者は、以下のとおりである。

	企業の役員 ・従業員	公認会計士 ・監査法人 勤務者	証券アナ リスト	基準設定主 体の委員・ 研究員	官庁の 行政官	学識 経験者	合計
2017/4 (組成当初)	55名	642名	17名	28名	11名	0名	753名
2023/3	115名	1,254名	39名	37名	31名	1名	1,477名

◆ 前回のご報告（2022年9月29日）以後、2022年10月28日及び2023年2月28日に日本公認会計士協会との共催で下記のシンポジウムを開催している。

## 【第6回シンポジウム】

ISSBセミナー「サステナビリティ情報開示の未来像を考える」

ISSBからの講演者：エマニュエル・ファベール議長、小森 博司理事

## 【第7回シンポジウム】

IASBセミナー「IFRS会計基準を巡る最新動向」

IASBからの講演者：アンドレアス・バーコウ議長、リンダ・メゾン-ハッター副議長、  
鈴木 理加理事

- ◆ 2012年より会計人材開発支援プログラムを開始し、これまで第1期～第6期（2012年1月～2022年1月）を実施している。
- ◆ プログラムの目的は、将来的に以下のようなポジションに就任することが期待される人材の育成。
  - ◆ IASB理事
  - ◆ IFRS諮問会議（IFRS-AC）委員
  - ◆ IFRS解釈指針委員会（IFRS-IC）委員
  - ◆ IASB資本市場諮問審議会（CMAC）委員（財務諸表利用者）
  - ◆ Global Preparers Forum委員（財務諸表作成者）
  - ◆ IASBのディレクター等のシニア・スタッフ

- ◆ プログラムの受講修了者については、以下の役職につかれているほか、多くの方が各セクターで会計基準設定に関連する活動に参加されている（1名が複数の役職に就くものも含む）。

◆ IFRS諮問会議(IFRS-AC)メンバー	2名	(うち1名は副議長)
◆ IFRS解釈指針委員会(IFRS-IC)委員	1名	
◆ IASB資本市場諮問審議会(CMAC)委員	2名	
◆ IASBのスタッフ（在ロンドン）	5名	
◆ ASBJの委員	7名	
◆ ASBJ専門委員会の専門委員	21名	
◆ ASBJの専門研究員	17名	
		のべ 55名

- ◆ これまでのプログラム修了者は、作成者47名、利用者23名、監査人45名、行政官1名 計116名



- ◆ 第7期会計人材開発支援プログラム（2023年1月に開講）
- ◆ 第7期で実施・予定している講義の内容は、以下のとおり。
  - ◆ ASBJ/SSBJ委員長及び同常勤委員による講義 8回
  - ◆ 外部講師による講義 4回
    - ◆ 国際的に活躍されている我が国市場関係者
    - ◆ 海外の基準設定に携わる関係者 等
  - ◆ 概念フレームワークの講義 全8回
  - ◆ 英語によるディスカッション・トレーニング 4回
    - ◆ 英語圏ネイティブスピーカーを講師に迎える

◆ 第6期は、コロナ禍の影響により、原則ZOOMによる開催としていたが、第7期では、一部の講義を対面形式に戻して実施している。

◆ 第7期受講生の属性および人数は下記のとおりであり、每期、おおむね同様の構成で実施している。

◆ 財務諸表作成者	8名	
◆ 利用者	4名	
◆ 監査人	4名	計16名

